

## 公害裁判判決40周年の集いを開催

四日市公害裁判の判決から40年。7月29日、本町プラザで「公害裁判判決40周年の集い」が市の主催で初めて開催されました。この集いには、訴訟関係者をはじめ約160人が、それぞれの思いを胸に参加しました。

パネルディスカッションには、原告と原告を支えた人々、そして、企業や行政の代表者らが参加しましたが、このように三者が一堂に会し、意見を述べる場を持てたことは、実に初めてのことでした。

市は、この集いを契機に、「より良



原告・企業・行政などによるパネルディスカッション

い環境を未来に引き継ぐ」という目標のもとに、あらゆる主体が、真のパートナーシップを築き上げていくことを強く願っています。

「ぜんそくの原因は複数の工場から出る煙」と認めた画期的な判決は、市内のコンビナート企業だけでなく、全国の企業・行政・国民も含め、社会全体の環境への意識を大きく変えました。いわば、日本の公害問題の解決への道を開いたと言っても過言ではありません。

判決40周年を迎えて、市としても、当時、公害の発生を予知できなかったこと、迅速かつ的確な対応が十分できなかったことを深く反省するとともに、公害の歴史と教訓から学び、二度と過ちを繰り返さないと



長年、語り部としてご活動いただいた野田之一さんに田中市長から感謝状を贈呈

いう誓いを新たにしました。

一方、公害の実態や裁判のこと、市民・企業・行政が一体となって取り組んできた環境改善の歩みなどを客観的に正しく、全国に発信していくことも大切です。今後とも、公害体験を生かしつつ、環境先進都市を目指した努力を続けてまいりますので、市民の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

**問い合わせ先 環境保全課**  
(☎354-8188 FAX354-4412)

## 表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「スポーツで頑張る市民」です。全12回さまざまな種目のスポーツに打ち込む人々をご紹介します。

今回は、10月に全国大会いそじの部（50歳代の部）に出場するママさんバレーボールチーム「天晴S」の皆さんに表紙を飾っていただきました。チームの代表2人に全国大会への意気込みを聞きました。



加藤さん

家族の支えがあり、全国大会出場を果たすことができました。前回かなわなかった決勝トーナメント進出目指して頑張ります。

もう一度、全国大会に出場できると、信じて頑張ってきました。



森さん



全国大会では悔いのないよう、みんなで楽しむことができます!



チームは、市内各地区のママさんバレーボールチームの50歳代の精鋭が集まって結成されました。天晴S（テンパルズ）というチーム名は、コーチである天白（てんぱく）コーチと仲間たちを意味しています。

### 取材後記

チームの皆さんのほとんどは、学生時代からバレーボールをやっているとのこと。ボールを追う皆さんの表情はそのときそのまま輝いていました。

**問い合わせ先 広報広聴課**  
(☎354-8244 FAX354-3974)

有料広告掲載欄

## くわしん学資ローン

平成24年4月2日(月)～9月28日(金)

<子育て応援金利>  
(当座貸越のみに適用)

お子様(扶養家族)が2名以上いる方、または高校生以下のお子様がいる方は、適用金利から年▲0.2%でご利用いただけます。

在学期間中

『当座貸越方式』  
(必要額だけご利用いただけます)

ご卒業後

『証書貸付方式』  
(毎月返済)

下宿代・生活費もOK

**桑名信用金庫**

詳しくは、下記店舗窓口までお問い合わせ下さい。

四日市西支店 351-2577 生桑支店 332-8181 羽津支店 332-2233 大矢知支店 364-3311

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 313,743人 [7月末日現在(-799)] ■火災件数 7件 [7月分(+1)] ■交通事故件数 1,063件 [7月分(+48)] (前年比)